

# 現職教育計画

## 1. 研究の目的

- ( 1 ) 教育目標及び努力目標の達成をめざして、専門職としての見識を高め、指導力を高める。
- ( 2 ) 児童が生きる力を身につけられるよう、地域の実態に応じた特色のある教育活動を創造する。

## 2. 研究の基本的な姿勢

- ( 1 ) 地域や、本校の児童の実態に応じた、複式・少人数学級の教育課程の内容を、全職員が協力して創造する。
- ( 2 ) 活動や体験を通して、協力することの大切さや積極性を身につけさせると共に、発展的に考えたり、新しい課題を見い出したりする力を育てる方法を探る。
- ( 3 ) 児童について、十分に情報・意見交流をし、共通理解をはかり、児童との信頼関係を築くための協力体制を整える。

## 3. 研究テーマ

「豊かな感性をもち、

自ら学び考える子をめざして」

～一人ひとりが考え、高めあう子を育てるために～

## 4. 研究内容

一人ひとりの生きる力、特に、自主性・積極性・協調性・創造力などを育むため、「生活科・総合的な学習の時間」の実践を通して研究する。さらに、各教科において、複式・少人数学級

の特徴を生かし、個に応じた指導方法の工夫をする。また、基礎・基本を大切にした教材研究をし、授業を構築する。

## 5. 研究計画

### 1 学期

- ・ 子どもの実態分析（長所・短所）の共通理解
- ・ 研究テーマの設定・及び研究計画の立案
- ・ 「生活科・総合的な学習の時間」の具体的な内容の検討、及び実践
- ・ 教材研究と授業研究

### 2 学期

- ・ 「生活科・総合的な学習の時間」の実践と検討
- ・ 教材研究と授業研究

### 3 学期

- ・ 「生活科・総合的な学習の時間」の総括と来年度にむけて
- ・ 授業研究の総括反省
- ・ まとめと反省・次年度への課題